

社会(中)部会 実技・理論研修会 終了報告

テーマ	授業づくり ～研究に基づいた授業展開～	
日 時	令和8年8月6日(木)	
会 場	江別市立野幌中学校	
講 師	大塚 憲司 氏 (江別市立野幌中学校 教諭, 石中社 研究員)	
参加者	19名	
研修会 の 様 子		今年度の石中社の研究について(研究員より) 主題、副主題を達成するために、「育てたい生徒」「目指す授業像」を明示した。今年度は特に「資料提示・活用の工夫」に視点を当てて研究を進めることを参加している部会員に理解していただいた。
		授業実践発表(プロジェクト研究員より) 今年度の研究を踏まえた、プロジェクト研究員による授業実践を発表し、参加者に研究の具体を理解していただいた。また、指導案を実際に明示し、その後の授業づくりに活用していただいた。
		研究を意識した授業づくりの説明 参加者一人ひとりが研究を踏まえ、今年度の専門部会第二次研究協議会で公開される公民の指導案づくりを行った。 ・地方自治と住民の参加 ・企業の生産のしくみと労働 ・市場のしくみとはたらき
		指導案づくりの実際 3グループに分かれ、今年度の研究に基づいて参加者各自が上記の単元の指導案づくりを行った。
		指導案交流 各自が作成した指導案を交流した。また、その指導案を、第二次研究協議会の授業者に渡し、授業づくりの参考にもらった。各先生方に様々な視点で授業づくりを行っていただき、参加者全員が充実した研修会として終えることができた。